北般若だより

2026年（令和8年）10月1日
第355号
北般若自治振興会
北般若公民館

ノッカルといで　二次実証運行始まる！

戸出地区自治会連絡協議会にて検討を進めてきた、地域交通システム「ノッカルといで」の本格運用を目指し、第二次実証運行を9月28日から開始されました。昨年12月から2か月にわたる北般若地区での第一次実証運行の結果を踏まえて、第二次では戸出タクシーと富山県生活協同組合の協力を頂き、予約（デマンド）方式として運行の効率アップを目指し、且つ北般若・戸出・是戸・醍醐の戸出全地域を対象に9月28日より来年1月29日の4か月間にわたり実施します。事前に利用登録をして頂き利用時は前日までに利用する停留所と出発時間の予約が必要となります。詳細方法については、各自治会において説明会が催されたと思います。



より便利な「ノッカルといで」とする為には、多数の利用者から意見を上げて頂き、それに応えて改善していくことが重要です。北般若地区の皆様のより多くの利用登録、利用をお願い致します。尚、「ノッカルといで」に関して、相談・質問がありましたら、北般若公民館にて受け付けますので遠慮なく申し出て下さい。

北般若自治振興会会長　玉井　邦昭

文化祭は　１０月２５日ですよ!!

プログラムを今月配布しました10時～16時の開催。コンセプトは「世代を越えてみんなで楽しむ」です。

日頃の成果を披露する展示やステージ発表に加え、新しい企画や美味しいグルメが大集合。文化祭は3部構成、家族と近所の皆様お誘いの上お越しください。

① 感動のステージと力作ぞろいの展示作
② お楽しみエリア（くじ引き抽選会・e スポーツ体験・ちびっこ広場・フリーマーケット・飲食コーナー）
③ 美味しいグルメエリア（キッチンカー・クッキー・赤飯ほか販売）皆で楽しみましょう。北般若公民館　青島

令和８年産水稲生育状況

令和8年の生育状況ついては、田植え以降、気温が平年よりかなり高く、日射量も多く推移したため、生育は平年に比べて早くなりました。気温は6月20日の梅雨入り以降平年並みで推移し、梅雨入り以前に生育がかなり早くなっていたことから5日～10日程度生育が早まわりました。主力品種であるコシヒカリについては稲の活力維持のため7月下旬に追肥が行われました。

8月以降も高温となり、品質への影響が懸念されましたが水管理の徹底により、高品質な“とやま米”となっています。稲刈りについては、早生は8月15日頃より、コシヒカリは8月下旬より行われています。また、令和8年産出荷契約米の概算金については、国が備蓄米を放出したことや、令和7年産の生産量が作付けの目安を大きく上回ったことから昨年より下落しました。しかしながら生産コストは20，535円とされたことからJA全農とやまではコシヒカリ1等で1俵当たり20，000円としました。

JA高岡　営農経済部　二谷

民生委員としての役割

私は初心者マークの民生委員です。一人暮らしの高齢の方、自立援助が必要な方などの安全を見守るという役割があります。ご近所の方と交わす日々の挨拶。散歩の際の立ち話。こうした何気ない関わりこそが無理のないかたちでの訪問や声かけを続けることができると思います。支援を必要とされる方が、福祉サービスを適切に利用するために、地域包括支援センター、社会福祉協議会、ケアマネージャーなどにつなぐ「橋渡し役」に。しかし全ての事案を一人では把握することはできません。皆さん気づかれる事を知らせて頂けると幸いです。



これからもこの役割をしっかり果たせるよう研修や日々の活動を通じて少しずつ経験を積み重ねてまいります。

西部金屋・石代民生委員　常木　律子

まちぐるみ空き家　危険防止支援事業

少子高齢化が進む中、昨今空き家が増える傾向にある。西部金屋は百軒余りあるが数年前から空き家が点在するようになった。遠方に家族が住まい年に数回訪ねる方もあれば、音信不通で無管理常態のものもある。迷惑なのは後者で、2年前から近隣より植栽が伸び放題で市道へのはみ出し、ブロック塀が朽ちて今にも崩れそうで危険とか、庭木の害虫が繁殖して困っているとの苦情が寄せられるように。

一軒目は屋敷が5年程前から大きな数本の屋敷林が繁茂し、葉っぱや小枝の散乱に加え、強風時の倒木も懸念され、昨年春から幾度となく遠方のお宅へ管理のお願いを文書で送付していた。

もう一軒は独居住人が亡くなられ、住居や田畑も縁戚の方が財産放棄され手を打てない状態が続いていた。日本全国どこにもある情況といえる。

6月に市長主催の『まちかどトーク』「まちぐるみ空き家危険防止支援事業」の情報提供を受けた。要約すれば、適正な管理がされてない空き家において①安全を確保する又は②衛生を確保するための緊急的な処置を行う





繁茂状態 ⟶ 剪定・除草後

にあたり、該当費用の9／10以内で上限40万円の補助を自治会が受けられることを知った。自治会内で検討を重ね、自分たちが困っていることを真摯に幾度となく家主に伝え、年に2、3回程度の植栽の剪定や除草作業を有志によって有償で行うことを双方で取り決めた。大事なことは目的を達成すべく互いに歩み寄れる折衷案をひねり出すことで功を奏したといえる。今回の伐採で約80万円の費用が掛かり所有者にて支払う。自治会が窓口に立って、40万円を市より支援を頂きこれを家主に一旦は配賦するが、これを今後10年くらいこの空き家の管理に充当でき、両者にメリットを生み出す好事例として紹介しました。かかる支援は昨今の情勢を解決するための国の重要施策であり、当面継続的に施行されると伺っている。　新西部金屋自治会長　高嶋　信一

文化祭出演 10/25 噂のグループ紹介

【「歌声トリオ」　大谷光平（吉住新）】 今回初出演

私達、「歌声トリオ」は木舟町の山町茶屋にて、歌声喫茶的なことをして楽しむ音楽愛好家3人組です。普段はオリジナルソングやポピュラー音楽を演奏するのですが、時折、音楽を愛する方々と皆で楽しく歌うことを目的に、不定期に集まり、楽しんでおります。



誰もが聴いたことのある歌謡ヒット曲、胸が熱くなるフォークソング、聴くとつい口ずさみたくなる、そんな気分の音楽を目指しています。

この度ご縁あって北般若文化祭に参加させて頂く運びとなり、できることなら伸び伸びと外に向けた演奏をさせて頂けたらと思っています。変な奴らと遠巻きにせず、是非近くで聴いていただき、手拍子足拍子、一緒に歌っていただいて構いません。投げ銭でも頂こうものなら、さらにハッスルしてしまうことに。[屋内・外ステージ有り]

【「コーラスくるみ」　高畑とみ子（西部金屋）】



当グループは、私達の子供達が小学生の頃、保護者会活動として発足しました。確か、昭和50年後半でした。子供達は50代となり、私達親もそれなりに歳を重ねました。今年6月は、“高岡まちなかステージ”として、ウイングウイング1階の交流スペースで、7月は戸出七夕まつりで、9月は戸出町の報恩寺様にて出演しました。立って歌うということは、脚や腰に負担がかかりますが、本番ではベストなコンデションで歌いたいと思いますので、お互い声を掛け合ってコミュニケーションをとっております。この度の北般若文化祭では、合唱曲「むぎや」を歌わせて頂きます。住民の皆様、北般若公民館へ足を運んで頂き、是非ともお聞き下さい。

北般若地区等の動き

10/3　戸出東部小学校学習発表会
10/10,11　秋季祭礼（西部金屋・吉住・大清水・春日）
10/12　なのはな元気教室
10/17　戸出中学校学校祭　　10/25　北般若文化祭

『北般若だより』へのご連絡・投稿・写真をお待ちしています。　　ＴＥＬ／ＦＡＸ：　６３－５３０４　　ｅ－ｍａｉｌ：　ｔｋ２７－ｋｔｈ@ｐ２．ｔｃｎｅｔ．ｎｅ．ｊｐ